

県大 jiman

特集1

琵琶湖周遊記

特集2

県大生アルバイト履歴書

教員紹介

突撃!! jiman な先生

秋山 毅 准教授

After School Report——コメディ研究会

コラム——荒神山発掘調査

第45回鳥人間コンテスト2023 出場！
——びわこ航空技術研究部 Biwa Tech

滋賀県大イベントカレンダー

7月

22日(土)、23日(日) オープンキャンパス
31日(月)～8月4日(金) 前期定期試験

8月

7日(月) 夏季休業開始
18日(金)～20日(日) 地域活動実践ターム(未定)

9月

28日(木) 夏季休業終了
博士後期学位記授与式
29日(金) 後期授業開始

11月

4日(土)、5日(日) 大学祭「湖風祭」
25日(土)、26日(日) 特別選抜試験

12月

2日(土) TOEICテスト
29日(金) 冬季休業開始

1月

3日(水) 冬季休業終了
13日(土)、14日(日) 大学入学共通テスト
30日(火)～2月5日(月) 後期定期試験

2月

9日(金)～11日(日) 地域活動実践ターム(未定)

▽県大jiman32号についてご意見をお寄せください。
(下記QRコードを読み取ると、Webからアンケートの回答ができます)



県大 jiman

第32号のテーマは「きらめき」です。
 皆さんは自分がきらめいた瞬間を思い出せますか？
 今回は、滋賀県のきらめきポイントや
 きらめく体験ができるかもしれない県大生のアルバイト事情を
 特集記事で取り上げました。
 普段の生活の中に、一生の思い出やかがやく日々が
 あるのかもしれませんが。
 一度自分がきらめいた瞬間を思い出して、自分をほめてみて
 いいのではないのでしょうか。

編集後記 テーマ：自分がきらめいた瞬間



スピーチ

新入生代表で誓いの言葉を読み上げました
 人生一の大舞台でした
 人間看護学科 3年 西田 千尋



県大

高1からずっと入りたかった大学
 一番自分らしく輝ける場所です
 地域文化学科 2年 小畑 結子



吹奏楽

6年間の県大となった吹奏楽部定期演奏会
 最高のステージには最後まで走り抜けた仲間と共に
 地域文化学科 2年 堀 純音



仲間

高校で出会えた最高の仲間たち
 全てが輝いていたそんな日常でした
 地域文化学科 2年 米山 さくら



高3の体育祭

みんなで一緒に明るく楽しさと、
 前に立った時の緊張感が忘れられません！
 地域文化学科 2年 清水 理子



合格発表

合格の字を見たときの私は
 ダイヤよりも輝いていました
 地域文化学科 1年 知念 鼓玖



購読中

学生の作品を購読するときは
 特にデザイナーっぽくあろうと頑張ります
 OB 高杉 昭吾



最後のライブ

トリをやらせてもらえました
 緊張したKeyソロも良い思い出です
 人間関係学科 4年 谷塚 安由史

CONTENTS

特集

- 03 琵琶湖周遊記
- 07 県大生アルバイト履歴書

県大 REPORT

- 09 突撃!! jiman な先生 秋山 毅 准教授
- 11 After School Report コメディ研究会
- 12 コラム 荒神山発掘調査
- 13 第45回鳥人間コンテスト2023出場！
びわこ航空技術研究部 Biwa Tech

学生広報スタッフ大募集！

広報誌作成グループでは、県大 jiman の作成に参加してくれる
 学生を募集しています。

私たちと一緒に、県大の素敵な「jiman」をしませんか。

デザインや編集の専門知識がなくても大丈夫です。

外部のデザイナーさんや編集者を招いて勉強会なども行う予定ですので、
 興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

Mail:kendajiman.tw@gmail.com

事務局

西村 知子 細川 芽衣子

Twitter:@kendajiman



年2回発行

夏号 7月上旬

冬号 2月下旬

滋賀県立大学広報誌「県大 jiman」第32号
 発行 | 滋賀県立大学広報戦略委員会
 編集 | 広報誌作成グループ
 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
 TEL | 0749-28-8200 FAX | 0749-28-8470
 E-mail | keiei_kikaku@office.usp.ac.jp
 発行日 | 2023年7月
 www.usp.ac.jp
 紙面デザイン | 学生スタッフ

琵琶湖周遊記

琵琶湖の歴史編



▲琵琶湖大橋



▲大津市の和邇南浜

琵琶湖は私たちにとってかけがえないものでありますが、まだまだ知らない魅力に溢れている場所でもあります。今回は琵琶湖に焦点を当てて様々な琵琶湖の魅力について見ていきましょう。

琵琶湖は総面積670km²、最大水深104mの日本最大の湖ですが、それと同時に世界的に見ても珍しい古代湖でもあります。古代湖とはおよそ100万年以上存続している湖のことを言い、琵琶湖はおよそ400万年もの長い歴史があります。琵琶湖は鈴鹿山地隆起前の伊賀上野の丘陵地に、断層によって落ち込んだ一辺2～6kmのいくつかのくぼみとして始まりました。そこから何百万年もの月日をかけ、少しずつ変形、移動をしてきて今の滋賀県に収まったのです。琵琶湖は現在でも数万年単位で刻々と姿を変えています。

琵琶湖豆知識～内湖について～

内湖とは琵琶湖湖岸の内側に生じた付属湖で、かつては琵琶湖の周りに点在していました。今ではほとんど無くなってしまいましたが、固有の植物や生物が住まう自然豊かな場所でもありました。

内湖のもともとの性質として水産や浄化機能などがあります。ここで魚たちの産卵や生育が行われており、大きくなった魚たちは琵琶湖に出てそれを私たちがとって食べるという循環が起きていました。浄化機能としては、琵琶湖に流れる水をきれいにしてくれていて、水道がまだ整備されていなかった頃生活用水としても利用されました。内湖は私たちの生活を豊かにしてくれる役割を担っていました。



▲八幡城から見た西の湖

県大と琵琶湖編

「キャンパスは琵琶湖、テキストは人間。」をテーマにした滋賀県立大学から徒歩8分の琵琶湖スポットを知っていますか？

この記事を読んでみんなで行ってみましょう！

⑥琵琶湖に到着!!



⑤琵琶湖が見えると道が現れて



④とにかくまっすぐ

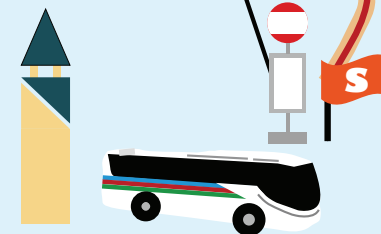
③大学前交差点を左に曲がり



①バス停前を出発!!



②学園大通りを通して



滋賀と観光編



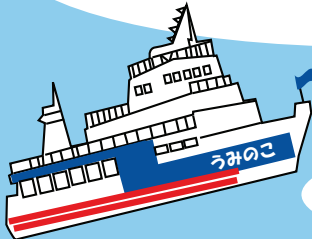
乙女ヶ池 おとめがいけ

昔、「香取の海」と呼ばれ山の麓まで琵琶湖の入り江になっていました。内湖の1つで現在はこの辺りはフナ、ブラックバスなどが生息しているので、釣り好きの人にオススメです！



近江八景の1つ「堅田の落雁」で有名な場所です。平安時代に天台宗の僧、源信が琵琶湖の湖上の安全を願って、湖中に造られたとされています。湖に浮かんでいるようにも見え、神秘的な景色を堪能できます。

浮御堂 うきみどう



びわこはくぶつかん 琵琶湖博物館

「びわ湖」のすべてを体感し、学ぶことができる博物館です。水族館から標本の展示まで幅広い分野からみた琵琶湖を学ぶことができます。2020年にリニューアルし、グランドオープンしました。中にあるレストランにはブラックバス料理も...!

鳥人間コンテスト とりにんげんこんてすと

毎年7月に行われているこの競技は社会人や大学のサークルなど幅広い年齢の人が参加しており、ドラマや小説などでも題材になっています！彦根市松原町で行われているので、見に行ってみようか？

⇒詳しくは本誌 P.13 へ

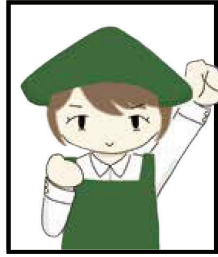


八幡堀 はちまんぼり

八幡堀は近江商人の発祥と発展、また町の繁栄に大きな役割を果たした一大動脈。多くのドラマの撮影地にも選ばれているのでみなさんも目にしたことがあるのでは？水郷を船に乗って巡る水郷めぐりもオススメです！



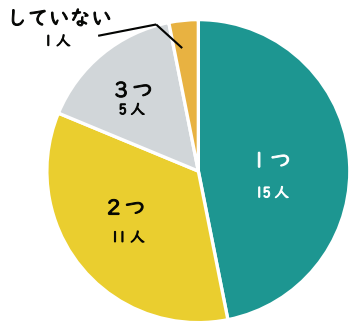
県大生アルバイト履歴書



せっかくの学生生活、勉強も大切だけどそれだけじゃもったいない！
 そんなときにはアルバイト！学校だけでは体験できない様々な社会経験を積むことができます。「でも種類がありすぎてわからない…」「今月も金欠だけど、みんなはどんな風にお金を使っているのだろう？」そんなあなたのために県大 jiman はアンケート調査を実施しました。後半には実際に働いている学生の声も掲載しました。あなたがきらめくアルバイトが見つかるかも！

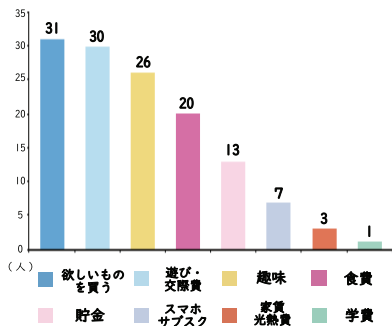
4/1 ~ 5/14 まで googleforms で集計 (有効回答数 32)

アルバイトいくつしている？



1つが1位という結果に！予定管理もしやすいですね。ですが2つ掛け持ちしている人も想像以上に多い印象を受けました。課題をこなしながら3つもしている人は、どのように両立させているのか気になります…。

アルバイト代の使い道 (複数回答可)



やはり欲しいものや交際費・趣味のために使う人が多い模様！大学生になると交際費に費やすお金が増えるイメージもあります。中には貯金に回す堅実派や、少数ではあるものの学費や下宿費にする人もいました。

次のページでスタッフが気になったアルバイトをピックアップ！→

大人のマナーが身につく

ホテルスタッフ 地域 / 2年

フロント作業、お客様への案内

言葉遣いや立ち方、お辞儀の仕方を会得できました！

担当スタッフも同じような職種で働いています。敬語やマナー等、日々学ぶことだらけ。就活にも活かせそうです。

大学で働けるって知ってた？

生協ショップ 看護 / 3年

品出し、レジ打ちなど

お客様のほとんどが学生と教職員なので、安心して働けます。

朝や放課後のスキマ時間でアルバイト！他にも、夜の食堂や教科書販売など色々募集しています。

家の近くだと通勤しやすい

コンビニエンスストア 材料 / 3年

レジ打ち、品出し、ホットスナックを揚げるなど

レジで支払代行を受け付けるため、社会の仕組みを知れました。様々な客層の方がいらっしゃるの、学びになります。

朝も営業しているので、1、2限目が無い日に働けば午前中を有効活用できそうです。

自由度が高い

居酒屋 電子 / 2年

接客、調理

正しい言葉遣いなどが身に付けられました。

髪色やピアス等の規則が緩めのお店が多く、おしゃれを楽しみたい人にオススメ！おいしいままかないが食べられる場合もあります。

掛け持ちも気になる

パン屋 & 塾 政策 / 2年

レジ打ち、片付け / 塾の雑務

せっかくならたくさんの業種を経験してみたい！職場の仲間も増えるので、コミュニティも広がります。

備考欄

アルバイトを選ぶ際には、大学ホームページに掲載されている「[アルバイト留意事項](#)」をよく読んで応募しましょう。
 (ホーム→キャンパスライフ→アルバイトについて より閲覧できます)
 大学が提供する求人サイト「[アルバイト紹介システム](#)」へのリンクもあります。

突撃!!

じまの先生

今回取材したのは、ナノ粒子を用いた高感度分析と光発電の高効率化を中心に研究しておられる秋山毅先生。32号のテーマである「きらめき」にちなんだ質問をはじめ、たくさんのお話を伺うことが出来ました。



工学部 材料化学科
秋山 毅 准教授

先生の研究について教えてください。

いくつかあるのですが、まずひとつ目は金や銀のナノ粒子を作って分析の高感度化に応用することです。金と銀を小さくしていくとそれぞれ色の変化が起こります。この時ナノ粒子の周りに光エネルギーが濃縮されるので、光を使った分析の高感度化に役立ちます。こうしたナノ粒子を主な研究材料として使用してきましたが、より役立ちそうな銀のナノ粒子を作るのは難しく困っていました。しかし県大の環境が良かったのか、ここでは比較的作りやすく、それから銀を使った研究を本格的に始めました。

もうひとつは、極薄の太陽電池を実現するための材料の開発です。先程のナノ粒子の存在も太陽電池の高効率化に役立ちますし、新しい炭素材料や電気を流す高分子など

太陽電池に使える材料の開発も進めています。これらを活用し、薄い太陽電池をより簡単に作れるように、そして光発電の高効率化を目指して研究を行っています。



▲ ナノ粒子の水溶液（左が金、右が銀）

太陽電池の研究に至ったきっかけは何ですか。

太陽電池に興味を持ったのは大学院1年の頃です。当時「天然の光合成のまねっこ」をするようなそういった分子を作って、光を電気に変えてみようというテーマを貰いました。その時に、光を電気に変えるのは割とシンプルな発想で出来るんだということになんとか気づいたんです。そこから長らくベーシックなところだけをやっていたのですが、県大に来てから本腰を入れて太陽電池開発に取り組み始めました。

素敵なところ・魅力的なところといった意味での、先生の研究の「きらめきポイント」はありますか？

人の役に立てるところだと思っています。これは基礎的なサイエンスとしての研究以外に自分でもいいなと感じているところです。例えば「この薬は本物ですか？」というチェックをする時、もし錠剤になっていてもナノ粒子を用いた高感度な光センサーを利用すればどんな薬剤が入っているのか簡単に知ることが出来ます。そういう風に貢献できるポイントがあるのは魅力的だと感じています。

先生自身が「今自分がきらめいているな」と感じる瞬間はありますか？

滋賀県内の色々な所からお声がけを頂いて、地域貢献に関わらせてもらっている時です。県大に来るまでは、理系や工学部としての地域連携というのはあまりイメージがつかみませんでした。でも結局のところ、顔を見合わせてあえないんじゃないかと言いつつやっていたのが案外難しくないことに気が付いたんです。実際に県内の企業様からもお声がけをいただき、製品開発の過程で出た疑問を専門的な観点で説明する、というような形で関わっています。このように地域貢献ができるのは、県大に来るまで想像していなかったのでおもしろいなと思っています。

県大生からきらめきを感じる瞬間はいつですか？

沢山あるのですが、ひとつは顧問をしている科学実験サークルのFLASKや近江楽座の県大ラジオ部を見ると「自分たちで何かをしたい」「こういうことをやってみよう」という意思がすごく伝わってきて、そこはとても県大生らしいなと感じるポイントです。また、少し毛色の違う人がいても受け入れる包容力というか、ダイバーシティの広さを県大生から感じます。

農業に関する活動もされているとお聞きしたのですが…

棚田を利用したソーラーシェアリングや太陽光発電そのものに関する勉強会を地域の方々で行いました。ソーラーシェアリングは農地の上に設置した太陽電池で電気を作り、その下で農作物を作る仕組みです。用途を見出すことが少し難しい棚田の斜面も、工夫すれば太陽光発電に使えることをワークショップ形式で実証してきました。この活動は以前地域共生の鶴飼先生のプロジェクトに関わっていたことをきっかけに、お声がけをいただきスタートしました。



▲ 棚田でのワークショップの様子

そのような活動が先生の研究に影響を与えたことなどはありますか？

「こういう電池があるといいな」「これはなくてもいいな」という実用の視点から判断をするきっかけになりました。特に太陽電池の設置に関しては、「いつどうやって設置して捨てるのか」という点に地域の皆さんはとても関心がありました。60～70代の方からすると次の世代に残していくものになるので、もっと安くで自分で設置が可能な捨てやすいものの実現はかなり重要なファクターだと思っています。

県大を目指す高校生の方に向けてひと言をお願いします。

教員もそうですが、学生のみならず自分が所属している学科以外のまがりあいがすごくあって、幅広く様々な経験ができるのは県大らしいところだと思います。これはもっと大きい大学だと出来にくいことですし、もっと小さい大学だとやりにくいことだと思うので。この大学らしいおもしろさを、ぜひ楽しんでほしいです。

After School Report コメディ研究会

今回は「コメディ研究会(コメ研)」さんを取材しました。設立2年目のサークルですが、精力的に活動されています。今回はお笑いについての熱い思いや活動についてお話を伺ってきました。

普段の活動について教えてください！

イベント前にはみっちりネタ作りや練習をしていますが、普段はお笑いについて話しています。他大学さんの活動を聞くと、ネタ作りや練習をメインに行っているところが多いんですが、僕たちのサークルではお笑い好きを集めた結果お笑いについて語るという活動を主に行っています。

自分の好きを共有することができ、また他のメンバーの好きも知れて自分の中でのお笑いの幅を広げることができる自分たちコメ研ならではの活動とも言えますね。

大会や公演などにも出ていらっしゃるんですか？

昨年の冬に県大出身のアマチュア芸人さんとコラボ公演をさせていただきました。他にもちょっとした大会にも出ています。

こういった大会には全員が出るわけではなく、出た人が出場する形でやらせてもらっています。僕の思いとして自由に好きなことをして欲しいというのがあるのでこういう体制にしています。昨年は開催される大会やイベントに出るばかりでしたので、今年は自分たち主催のイベントを開催したいと考えています。



今回の県大 jiman のテーマが「きらめき」なのですが、きらめいた瞬間を教えてください！

自分自身のことではないのですが、活動をしているのがみんな週1回のコメ研の活動を楽しみにしてくれているんですよ。誰も授業や課題など、やらなくてはいけないことがあると思います。そんな中、コメ研はただ楽しんでもらいたいという思いで活動を行っているので、みんなにとっていつの間にかコメ研が生活の中にあり、きらめいている場所になってくれていると思っています。

どんな新入生に入ってきてほしいですか？

お笑い好きの子に入ってきてほしいです。面白い人がたくさんいるので活動もきっと楽しいと思います。ライブ運営(裏方)をしてみたいとか、ちょっとした興味があれば一度覗きにきてほしいですね。あとはほんの少しのことでも頑張れるような熱い人とも一緒にやりたいです。もっと楽しいサークルになると思います。

今後の活動や目標について教えてください！

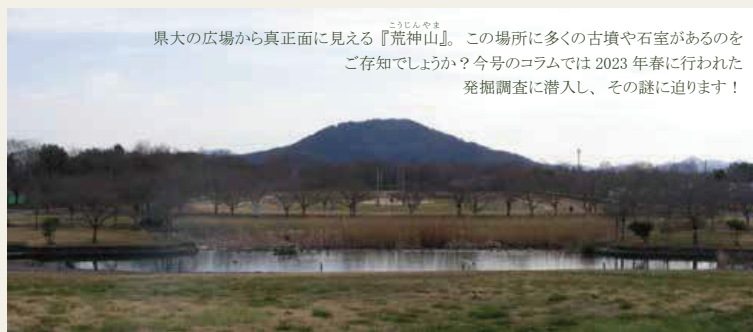
今部員が15人でまだまだ小さなサークルですが、どんどん大きくしていきたいと思っています。同時に楽しいサークルという雰囲気を大切にしたいです。気になっている人見学大歓迎です！いつでも部員募集していますのでぜひ来てみてください！

活動日 毎週月曜日
活動場所 交流センターホール
カルチャールーム1
部員数 15人
連絡先 Instagram comedy_labu_
Twitter @comedy_club_usp



今回取材したコメディ研究会代表
3年 金森康太さん

発掘調査 荒神山



県大の広場から真正面に見える『荒神山』。この場所に多くの古墳や石室があるのをご存知でしょうか？今号のコラムでは2023年春に行われた発掘調査に潜入し、その謎に迫ります！

そもそも...
どうして
発掘するの？

発掘というお宝を掘り当てることを想像しがちですが、それだけではありません。遺跡や遺物を細かく調べ、どのくらいの大きさの古墳がいつ、どのように作られたのかを知ること、地域の歴史の復元につながるのです。



県大生が活躍!?



地域文化学科の卒業生が卒論で荒神山をテーマにしたのが調査のきっかけ。今回の発掘調査には考古学ゼミ所属の学部生や「勉強会」(考古学に興味を持つ学生たちの集まりで、研究や調査の手法について学んだり、実際に発掘作業をしたりしている)に携わっているメンバーを中心に19人が参加しました。

現地に行ける! //

発掘調査の終盤には誰でも参加できる「現地説明会」が行われます。専門家の解説と共に本物の遺跡を見られる貴重な機会です。



それに加えて今回は小中高生を対象としたイベントが開催されました。土砂の中から遺物をみつけるふりがけの作業などを体験しました。荒神山

は大学から自転車で行ける距離にあるので、放課後に立ち寄るのも良いかもしれません。

“きらめいた” 発見☆



石室内から16世紀頃の石仏が立った状態で見つかりました！石室自体は6世紀末~7世紀前半頃のものなので普通に考えればおかしな話。まだまだ調査は続きそうです。

今回、お話をいただいたのは...

きむうだい
金宇大 先生

滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科准教授
専門は考古学・世界遺産学



『考古学は“好き”をそのまま仕事にできる学問です。興味をもつタイミングは人それぞれ！荒神山をきっかけに、考古学をもっと身近に感じてもらえればと思います。』

第45回鳥人間コンテスト 2023

出場!



文会会所属の「びわこ航空技術研究部 Biwa Tech」が「第45回鳥人間コンテスト2023」の滑空機部門に出場します。全国の数多くの応募から選出され、5年ぶりの出場です。本番に向けた活動の様子を紹介します!

インダミタブル Indomitable(機体)ができるまで

機体検討・設計



3Dモデル▲

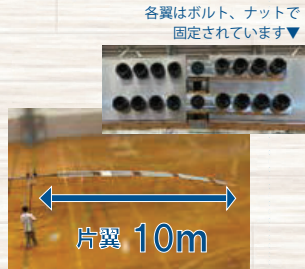
落選した2021年から、約2年をかけて検討・設計をしました。書類選考で審査員がわかりやすいよう、3Dモデルの製作にも取り組みました。部員が少ないため、製作の手間を極力省いた設計となっています。

機体製作



主翼・尾翼等を構成する各部品の製作を部員自行行いました。部室には様々な機械・工具があります。部品の一部は、地元メーカーや学内の実習工場の協力を得て製作しました。

組み立て試験



本番を想定し、体育館で翼の組み立てを実施しました。問題点を抽出して、フィードバックすることで、より良い機体の製作に取り組んでいます。

パイロットと部長の思い

責任重大なパイロットに任命されてから、体重が変化しないよう食生活に気をつけています。また、コックピット内で姿勢を維持するための体幹トレーニングに取り組んでいます。1m、1cmでも遅くに飛べるよう頑張ります!

工学部機械システム工学科3年 友田 優成さん



トレーニング中の友田さん▲



存続しているのが不思議なほどの部員不足の中、ぎりぎりな状況で出場できました。「ものづくりに関わりたい」という思いから始まり、部員や周囲の方々の協力でここまで来ることができました。みなさまの思いを大切に、300mの飛行を目標に頑張ります。

工学部機械システム工学科3年 辻本 拓人さん



前回出場時の写真▲



応援よろしく
お願いします!



鳥人間コンテスト 2023

7.29 [土]
7.30 [日]

滋賀県彦根市松原水泳場にて開催

担当スタッフ: 谷垣 安由史

受賞・表彰 (学科名、学年は受賞時点)

学生

- デザインガイア2022 優秀ポスター賞
工学研究科電子システム工学専攻博士前期課程 1年 古田 翼
公益社団法人滋賀県栄養士会主催 お弁当コンテスト2022 優良賞 人間文化学部生活栄養学科 2年 塚本 瑠那
- 2022年度グッドデザイン・ニューホープ賞 Honorable Mention
人間文化学部生活デザイン学科 4年 中谷 華世・大高 日菜美・長谷川 菜月
- 第15回有機π電子系シンポジウム ポスター賞 (BCSJ award)
大学院工学研究科材料科学専攻博士前期課程 2年 杉下 弘樹
- 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition in Tokyo, Japan (第22回国際栄養学会議) Young Investigator Excellent Abstract Award
大学院人間文化科学研究科生活化学専攻博士後期課程 2年 水谷 天音
- プラスチック成形加工学会第30回秋季大会 成形加工シンポジウム22 優秀ポスター賞 大学院工学研究科材料科学専攻博士前期課程 2年 寺倉 啓悟 1年 長田 直也
- The 26th SANKEN International Symposium Poster Award 工学部材料科学科 4年 小川 ちひろ
- 第2回近畿学生住宅大賞 入賞および協賛企業賞
人間文化学部生活デザイン学科 3年 吉川 大空
- プラスチック成形加工学会関西支部2022年度若手セミナー 優秀ポスター賞
大学院工学研究科材料科学専攻博士前期課程 2年 太田 鈴菜
- 日本陸水学会近畿支部会第34回研究発表会 優秀賞
大学院環境科学研究科環境動態学専攻博士前期課程 2年 長鶴 拓海
- 第16回インテリアプラン・コンテスト 最優秀賞
人間文化学部生活デザイン学科 3年 竹内 あかり
- 第11回アイデアで社会をより良くするコンテスト 入賞
人間文化学部生活栄養学科 2年 脇 捺夢
- 日本インテリア学会関西支部第2回学生研究発表会 優秀賞
人間文化学部生活デザイン学科 4年 藤井 夏希
- 全国助産師教育協議会 & 日本助産学会 学生ポスター発表会 日本助産学会賞 大学院人間看護学研究科 2年 麓 麻実

教員

- 日本看護技術学会 第19回学術集会 最優秀賞
人間看護学部人間看護学科 講師 関 恵子
- 日本水環境学会関西支部 第17回関西水環境賞
環境科学部生物資源管理学科 教授 大久保 卓也
- 日本看護科学学会 第42回学術集会 優秀演題抄録賞
人間看護学部人間看護学科 講師 玉川 あゆみ

団体

- 京都新聞福祉奨励賞受賞
近江楽座"ボランティアサークルHarmony"
- アンサンブルコンテスト全国大会 金賞
吹奏楽部(アンサンブルエンテ)

人事

着任 2023年4月1日付

- | | | | |
|--|--------------------------------|--|--------------------------------------|
| | 井手 慎司
理事長 | | 小泉 尚嗣
理事
(教育・学生支援担当) |
| | 松岡 純
理事
(研究・評価担当) | | 中嶋 毅
理事
(地域連携・高専開設準備担当) |
| | 大堀 道広
環境科学研究院 教授 | | 青木 るみ子
人間文化科学研究院 准教授 |
| | 本宮 裕示郎
人間文化科学研究院 准教授 | | 川田 陽子
人間看護学研究院 准教授 |
| | 堀 啓子
環境科学研究院 講師 | | 松田 壮顕
環境科学研究院 講師 |
| | 西脇 瑞紀
先端工学研究院 講師 | | 木田 拓充
先端工学研究院 講師 |
| | 大江 由起
人間文化科学研究院 講師 | | 岡本 夢子
人間文化科学研究院 講師 |
| | 大羽 詩織
人間看護学研究院 講師 | | 松原 千晴
人間看護学研究院 講師 |

退職 2023年3月31日付

- | | | |
|------------|-----------|-----|
| 大久保 卓也 | 環境科学研究院 | 教授 |
| 白井 宏昌 | 環境科学研究院 | 教授 |
| 宮本 雅子 | 人間文化科学研究院 | 教授 |
| 甘佐 京子 | 人間看護学研究院 | 教授 |
| 奥村 万寿美 | 人間看護学研究院 | 准教授 |
| 白木 裕斗 | 環境科学研究院 | 講師 |
| 上田 洋平 | 人間文化科学研究院 | 講師 |
| カブシク アントニア | 人間文化科学研究院 | 講師 |
| 横山 詞果 | 人間看護学研究院 | 講師 |

滋賀県立大学 公式 Instagram ページ

[アカウント] @univ_shigapref
[URL] https://www.instagram.com/univ_shigapref/



学生 Instagram スタッフ活躍中!
ぜひ、フォローしてください!